

平成23年度 道徳教育全体計画

島根県立松江東高等学校
研修文化部 道徳教育担当

関係法令	
<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法 ・教育基本法 ・学校教育法 ・学習指導要領 ・島根県教育委員会施策「ふるまい向上プロジェクト」 	

各教科の目標	国語	<ul style="list-style-type: none"> ・国語における表現力・理解力を育成し、言語文化に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てる。 ・作品鑑賞を通して、自他を尊重する態度の育成を図る。
	地歴・公民	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的思考力・判断力・表現力の総合的な育成をはかり、社会の一員として必要な自覚と資質を養う。 ・生徒・指導者ともに市民力を高める。
科目	数学	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人ひとりの能力・適性に応じた指導を行い、自己実現を目指した学力の定着と深化をはかり、自己教育力を育てる。
	理科	<ul style="list-style-type: none"> ・観察・実験などを行い、科学的に探求する能力と態度を育てるとともに、自然の事物事象についての理解を深め、科学的な自然観を育てる。 ・非科学的な事象に対して疑問を持つ態度を養い、それを積極的に解決する姿勢を育てる。
目	保健体育	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯を通じて明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育成する。 ・個人及び社会生活における健康・安全について理解を深め、生涯を通じて自らの心身の健康を適切に管理し、改善していくための資質や能力を育てる。
	芸術	<ul style="list-style-type: none"> ・調和の取れた豊かな人間性、美しいものに感動する心、わが国や郷土の歴史及び文化・伝統を愛する心など、お互いに生きる喜びを感じ、自他を愛する心や理解しあえる心を育成する。
標	英語	<ul style="list-style-type: none"> ・言語や文化に関する理解を深め、他国を尊重し国際的視野に立つて平和を希求する態度を育成する。
	家庭	<ul style="list-style-type: none"> ・生活者として、現在そして将来をよりよく生きていくために必要な力を養うとともに、家族や社会の中で共に生きる人々と連帯・協力し、住みよい社会を創り上げようとする態度を育てる。

教育方針
高い知性と、すぐれた人格を備え、心身ともに健全で、人間性豊かな人材の育成をめざす。

教育目標
<ol style="list-style-type: none"> 人間尊重の精神を育てる。 学校生活における活動をとおり、自らを重んずるとともに、他人の人権を尊重する精神を育てる すぐれた人格を育てる。 教養をたかめ、豊かな情操と強い意志を養い、体力の向上及び健康の保持増進を図り、心身ともに健全で調和のとれた人格を育てる。 生涯教育の基礎を確立する。 自らの個性を重んじ、自主的・自発的な学習の習慣をつけさせ、創造性を備えた学力を養うとともに、自らの将来をたくましく切り拓いて生きる意欲と進路選択の能力を育てる。 有為な社会人を育てる。 自主性、協調性、責任感を養い、向上心を培うとともに勤労の喜びを体得させ、友愛や奉仕の精神に富んだ社会に役立つ人材を育てる。

松江東高校SI(スクール・アイデンティティー)
<ol style="list-style-type: none"> 実践目標…合格できる力をつける <ul style="list-style-type: none"> ・力の中心は学力 ・学力の中心は教科の学力 ・部活動で培う力とSSHで養う力が基礎 態度目標…師弟同行(ともに学び、高め合い、実践する) <ul style="list-style-type: none"> ・同行の中身は市民力養成 ・日々の生き様で導く ・学ぶべきは謙虚に学ぶ

平成23年度重点目標
<ol style="list-style-type: none"> 教職員は生徒の進路を保障する 生徒は自分の進路希望を達成する 学校こぞって市民力を養う

道徳教育重点目標
<ul style="list-style-type: none"> ・自他の人格を尊び、それぞれの生き方に誇りと責任を持ち、社会の一員として行動できる人間を育成する。(規範意識、礼儀と挨拶)

特別活動	H R 活動	よりよい人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育成する。
	生徒会活動	集団や社会の一員としてよりよい学校生活づくりに参画する態度を育成する。
	学校行事	集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養う。

生徒の実態	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動・生徒会活動への意欲は高いが、学習との両立に悩む生徒も多い。 ・言動・規範意識・掃除態度などに継続的な指導が必要である。 ・自己評価が低く、最後までやり抜く姿勢の持てない生徒もいる。
-------	---

総務	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者・中学校・諸団体等との連携を深め、情報の共有化を図る。
教務	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上のために「授業第一」と「学習と部活動の両立」の徹底を図る。 ・授業時間を確保し円滑な挙育活動の展開に努める。
生徒	<ul style="list-style-type: none"> ・自他の人命と人権の尊重を基本とした集団づくりをすすめる。 ・基本的生活習慣の確立を重視し、生徒会活動や部活動を通じ、自主・自律の生活を確立する。 ・社会的な規範やマナーについて学習する機会を設け、社会生活を送る上でのルールを守る意識を高める。
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人一人にしっかりと進路目標を持たせ、最後まで粘り強く学習に取り組ませる。 ・進路目標の実現のために「合格できる学力」をつける。
環境健康	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃にきちんと取り組むことをとおして、勤労意欲や公德心を育む。
研修文化	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒および教職員の規範意識を高める。 ・生徒および教職員の情操や文化意識を高める。
学習タリセ	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の内面と向き合う読書活動を通して、自分と周囲の世界に関心を持った感性豊かな人間の育成を目指す。

学年	第1学年	<ol style="list-style-type: none"> 生徒の人権を尊重し、その学習権を保障する。 生徒の夢を明確化させ、具体的な目標を意識させる。 部活動や体験的活動を通して生徒の可能性を伸ばす。
	第2学年	<ol style="list-style-type: none"> 中心学年として部活動・学校行事に取り組ませる。 学習習慣の定着、維持、自学の姿勢を身につけさせる。 自己を見つめさせて、明確な進路目標を設定させる。 人権を尊重し、自他ともに認める心を養う。
	第3学年	<ol style="list-style-type: none"> 生徒の人権を尊重し、学べる環境を保障する。 個々の進路プランを共有し、その実現に前向きな気持ちを持たせる。 最高学年としての自覚と責任を持たせる。 できる喜びを追求していく集団づくりをめざす。

ふるまい向上プロジェクト

学校統一プロジェクト

- ・こころが伝わる『あいさつ』をしよう。(人のことを思いやる気持ちを伝える)
- ・時間を大切にしよう(授業、清掃、集会、会議、朝終礼等の開始時刻の厳守)

教科独自の取り組み	
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・古文の敬語学習を契機として、敬語の意義や用法を学び、日常生活において正しく敬語を運用する能力を養う。
保健体育	<ul style="list-style-type: none"> ・準備や片付けにおいて、集団の一員としての自覚を持たせ、協力して取り組ませる。 ・試合やゲームにおいて、ルール遵守の下、勝敗に対して公正な態度がとれるようにする。 ・集団的技能においてはチームにおける自己の役割を自覚させ、その責任を果たし、互いに思いやりを持って練習やゲームができるようにする。 ・特に武道においては、伝統的な行動の仕方(礼儀、作法など)に留意させ、互いに相手を尊重し、練習や試合ができるようにする。
家庭	<ul style="list-style-type: none"> ・望ましい食習慣や知識の習得および食事バランスガイドを活用した献立作成等の取り組みにより、「食育」の推進をはかる。 ・調理実習において、衛生面・安全面に配慮し、協力して作業に取り組めるようにする。 ・「保育体験学習」において、乳幼児との関わりを通じ、模範となる生活行動が取れるよう自覚を持たせる。
英語	<ul style="list-style-type: none"> ・文化に関連する課では、世界の多様性について気づかせる。 ・国際問題に関連する課では、世界で起きている問題に関心を持たせ、何ができるか考えさせる。

分掌独自の取り組み	
生徒	<ul style="list-style-type: none"> ・交通ルールを遵守し、歩行者を思いやる自転車運転を心がける。 ・明るい挨拶を心がけ、身だしなみを整える。 ・「公共の場」であることを意識し、掃除・ロッカーの整理整頓など校舎内の美化に努める。
学習センター	<ul style="list-style-type: none"> ☆学習センターの適切な利用に努める。 ・学習センター内では、周囲に対して配慮した行動ができるように注意する。(騒ぐなど迷惑行為をしないこと、蔵書は丁寧に扱うことなど)
保健環境	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃活動にきちんと取り組む。